

2010年度

科目名	販売管理論			
担当教員	尾川 信之			
配当	人社2		コード	80321
開期	集中前期	講時	集中0限	単位数 2
授業テーマ	生産者・製造者から消費者までの一連のモノの流れを通して流通の仕組みを理解する。			
目的と概要	<p>目的 新聞、ビジネス雑誌等の流通に関する記事を読み解く力を習得する。</p> <p>概要 経済学の分野における人類の最大の発明は、分業、マーケットおよび貨幣だと言われていいいます。私たちは日常生活の中でこれらの恩恵を受け、必要な商品を購入しています。日頃、私たちが目にし、接触するのは販売の部分ですが、この販売に至るまでの間には精巧な流通の仕組みがあるのです。一方で、この流通の仕組みは固定的ではなく、進化を続けています。また、小売業も再編が加速されています。本授業では流通という仕組みを理解し、その上に立って販売管理を学習します。また、近年日本の流通業界で何が起きているのかを考えていきます。従って、普段皆さんがお店を訪れた時の観察力が授業でのディスカッションで重要となります。 前半は流通の仕組みを中心とした理論編、後半は新聞・雑誌・ビデオから流通の現状を読み解く実戦編となります。</p>			
成績評価法	<p>授業貢献 30点(2点×15回) レポート 30点(10点×3回) *各回のレポートはA(10点)、B(6点)、C(3点)で評価します。 期末テスト 40点 単位非認定 6回以上欠席した場合、もしくは授業貢献・レポート・期末テストの合計点60点未満</p>			
テキスト	配付をします。			
参考書	必要に応じて紹介をします。			
履修に当たっての注意・助言	集中講義になりますので、時間管理・体調管理に注意を払ってください。			
講義計画				
<p>【理論編】</p> <p>第1回 イントロダクション (行商のおばさんから学ぶ流通の基本形) (1)行商のおばさんの仕事を分析する、(2)もの、情報、金の流れの基本形</p> <p>第2回 流通とは (1)流通の役割、(2)小売業、卸売業、物流とは、(3)なぜ大量・現金仕入は安く仕入れられるのか</p> <p>第3回 小売業 (1)小売業の定義と役割、(2)日本の小売業の歴史、(3)小売店の仕事</p> <p>第4回 今、日本の小売業で何が起きているか (1)百貨店、(2)総合スーパー、(3)専門店</p> <p>第5回 新しい小売業の形体 (1)フランチャイズチェーン、(2)ネット・通信・TV、(3)駅ナカ・駅チカ</p> <p>第6回 卸売業 (1)卸売業の定義と役割、(2)卸機能の高度化</p> <p>第7回 物流 (1)物流の役割、(2)物流システムの仕組み、(3)物流とロジスティック</p> <p>第8回 マーチャンダイジング1 (1)マーチャンダイジングとは、(2)販売流通情報システム (POSとEOS)</p> <p>【実戦編】</p> <p>第9～14回 新聞・雑誌・ビデオから流通の現状を読み解く</p> <p>第15回 まとめ</p>				